

# 磐梯町の維持向上すべき歴史的風致

磐梯山の山懐に抱かれる霊験あらたかなこの地は、万葉集に詠まれた「会津嶺の国」の郷として発展し、山岳信仰に基づいたさまざまな営みが今日に根付いています。平安時代初期に南都法相宗の僧、徳一により霊峰を仰ぎ見るこの地に創建された慧日寺は、中世にかけて大きく寺勢を広げ、町域は一大仏教都市として繁栄しました。近世以降は新田開発が進み、農村として生活が営まれていきますが、ここにも農耕文化を色濃く伝える赤枝彼岸獅子舞が伝承されています。近代以降は工業の町として栄え、大寺地区では当時から続く祭礼が賑わいを伝えていきます。こうした歴史的背景をもとに継承されたさまざまな建造物や営みは、磐梯町の良好な歴史的風致を形成しています。



1. 慧日寺にまつわる歴史的風致

2. 磐梯山を中核とする山岳信仰と修験にみる歴史的風致

4. 赤枝彼岸獅子舞にみる歴史的風致

3. 大寺地区にみる歴史的風致

4. 赤枝彼岸獅子舞にみる歴史的風致

3. 大寺地区にみる歴史的風致

## 1. 慧日寺にまつわる歴史的風致

① 慧日寺の継承・復元活動にみる歴史的風致  
 創建以来、慧日寺は人々の心の支えとなってきました。戦や火災に巻き込まれた慧日寺は、何度も寺勢衰退を迎えましたが、人々の強い思いによって復興が繰り返され、今日に継承されています。慧日寺参道は時代が変化しても変わることなく踏襲され、参道沿いに形成されてきた屋敷割や石垣が広がるまちなみは本町固有の景観を織りなしています。



■ 慧日寺参道

② 磐梯神社の祭礼にみる歴史的風致  
 磐梯神社の「舟引き祭り」と「巫女舞」は、毎年春分の日に行われる祭礼です。舟を引く掛け声と巫女舞の笛・太鼓の音色が響き渡り、本寺地区にはぎわいを見せます。



■ 舟引き祭り



■ 巫女舞



■ 国史跡慧日寺跡



■ 国史跡慧日寺跡 金堂・中門

## 2. 磐梯山を中核とする山岳信仰と修験にみる歴史的風致

町名にも「磐梯」とあるように、磐梯山は、磐梯町にとって特別な存在です。山岳信仰や修験に由来する祭礼が今日に伝えられている他、磐梯山への登山は、町民であれば誰もが経験する共通の原体験となっています。



■ 麓山籠り



■ 厩嶽山祭り

春の彼岸を迎えると、赤枝地区では中世から伝わる赤枝彼岸獅子舞が各戸を巡ります。この彼岸獅子舞は、地区の長男のみが伝承できるという伝統が現在でも固く守られており、山あいの農村集落が春の訪れを迎えてにぎわう姿を見せています。



■ 赤枝彼岸獅子舞

若松から猪苗代を経て奥州街道に至る二本松街道沿いの大寺地区は、近世には宿駅として発展し、近代以降は、商店街として栄えました。二本松街道沿いに建ち並ぶ蔵や伝統を守り続ける人々の姿、折々に行われる祭礼が現在も継承されており、今なお人々ににぎわう姿を見せています。



■ 山神社祭礼



# 磐梯町の重点区域における事業概要

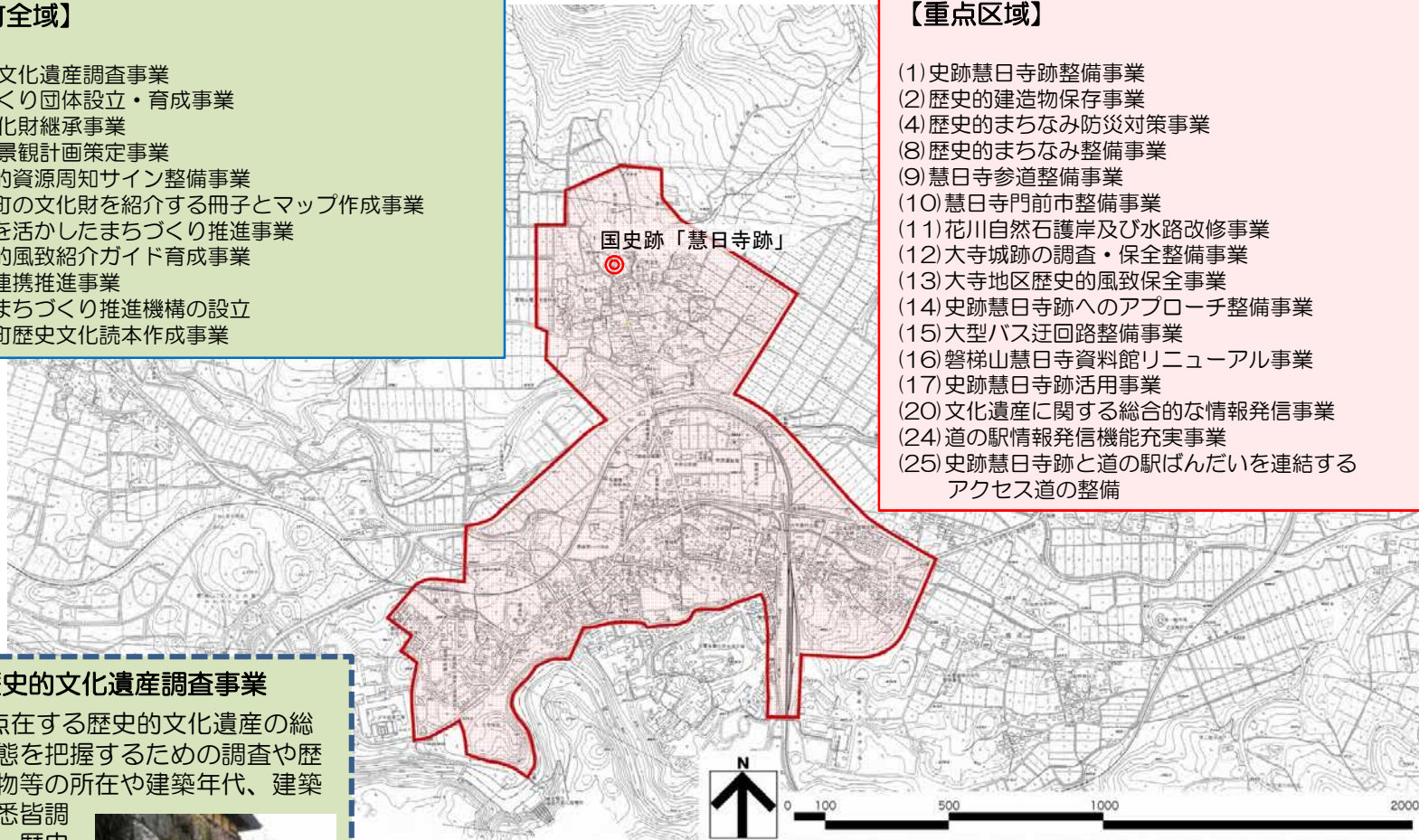
重点区域の名称 大寺・本寺地区  
重点区域の面積 約150ha

## 【磐梯町全域】

- (3) 歴史的文化遺産調査事業
- (5) まちづくり団体設立・育成事業
- (6) 伝統文化財継承事業
- (7) 磐梯町景観計画策定事業
- (18) 歴史的資源周知サイン整備事業
- (19) 磐梯町の文化財を紹介する冊子とマップ作成事業
- (21) 歴史を活かしたまちづくり推進事業
- (22) 歴史的風致紹介ガイド育成事業
- (23) 広域連携推進事業
- (26) 歴史まちづくり推進機構の設立
- (27) 磐梯町歴史文化読本作成事業

## 【重点区域】

- (1) 史跡慧日寺跡整備事業
- (2) 歴史的建造物保存事業
- (4) 歴史的まちなみ防災対策事業
- (8) 歴史的まちなみ整備事業
- (9) 慧日寺参道整備事業
- (10) 慧日寺門前市整備事業
- (11) 花川自然石護岸及び水路改修事業
- (12) 大寺城跡の調査・保全整備事業
- (13) 大寺地区歴史的風致保全事業
- (14) 史跡慧日寺跡へのアプローチ整備事業
- (15) 大型バス迂回路整備事業
- (16) 磐梯山慧日寺資料館リニューアル事業
- (17) 史跡慧日寺跡活用事業
- (20) 文化遺産に関する総合的な情報発信事業
- (24) 道の駅情報発信機能充実事業
- (25) 史跡慧日寺跡と道の駅ばんだいを連結するアクセス道の整備



## (1) 史跡慧日寺跡整備事業 (17) 史跡慧日寺跡活用事業

史跡慧日寺跡の建物遺構の伽藍復元整備を継続的に実施するとともに、植栽修景、周遊路の整備などを行う。  
また、金堂内の展示物を制作し、説明パネルや、模刻作成工程の解説公開に向けた撮影記録、史跡散策者への音声ガイドシステムを構築し、見学者の史跡理解を助けると共に、文化財の保全意識の高揚を図る。



◆史跡慧日寺跡全景 ◆復元展示物の模型

## (9) 慧日寺参道整備事業

慧日寺参道的美装化、無電柱化、水路の整備、植栽空間の創出等を通じて一体的な歴史まちなみ空間を演出できるよう景観改善を行う。



◆慧日寺参道

## (10) 慧日寺門前市整備事業

慧日寺参道沿いの町有物件を活用し、歴史的景観を象徴するファサードをもつ観光案内所を兼ね備えた施設を整備する。



◆門前市整備イメージ

## (3) 歴史的文化遺産調査事業

町内に点在する歴史的文化遺産の総合的な実態を把握するための調査や歴史的建造物等の所在や建築年代、建築技法等の悉皆調査を行い、歴史的なまちなみや歴史的建造物の把握と利活用を進める。



◆本寺地区に残る石垣

## (6) 伝統文化財継承事業

磐梯町に残る祭礼等の活動の把握と記録作成、用具の修繕、財政支援、活動支援を行い、伝統文化財の継承保存を図る。



◆巫女舞の練習風景

## (24) 道の駅情報発信機能充実事業

歴史に関心を持つ町民や来訪者が交流することができる場であり、慧日寺門前町としての歴史に関する情報を発信できる施設として、史跡慧日寺跡と連携した道の駅の機能を強化する。



◆道の駅拡張イメージ

## (2) 歴史的建造物保存事業

## (8) 歴史的まちなみ整備事業

歴史的まちなみを再生し、まちなみの連続性を創出するために、歴史的風致形成建造物及び歴史的な建物や塀、石垣などの修景、改修等に対して支援を行う。



◆まちなみ整備イメージ



◆慧日寺参道沿いの民家